



恵庭市
町内会連合会報
2024.1
vol.17

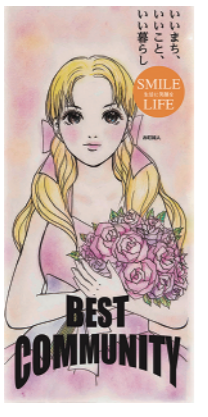
町内会行事紹介

子どものために、地域のために、
町内会のさまざまな活動が、地域を繋いでいます。

令和6年の
新春を迎えて
**新年あけまして
おめでとーございます。**
令和6年の新春を迎え、皆様にはおかれましては、
本年もよき年でありますようお願い申し上げます。

町内会加入案内 パンフレットを 作成しました

(7月発行)
画：川上 真生さん
(市内在住)に依頼し
ました。
イラストをふんだん
に使うて分かりやす
く、親しみやすいパン
フレットになりました。



市理事者と町内会・自治会長との 懇談会 (予算概要説明会)

4月18日(火)市理事者14名・町内会長
等41名の55名が参加、市の町内会関係予
算や事業・計画等についての説明を受け、
町内会からは説明に対する質問や活動支
援等についての意見、
要望がありました。



町内会長・自治会長親睦交流会

5月26日(月)研修会&親睦交流会を
実施しました。
ここ数年は、新型コロナウイルス感染症
の影響で交流会等の活動自粛を余儀なく
されておりましたが、5類への移行により
活動が活発化され30名の参加がありまし
た。
研修会では市民活動センターの活動報
告や各種講座の紹介など町内会・自治会
活動に参考となる内容であり、親睦交流
会では活動内
容や課題な
どについて
意見交換
がされまし
た。



市へ要望書を提出

8月23日(水)、北林会長を始め・副会
長・役員数名で原田市長へ町内会・自治
会加入促進等に伴う新規取り組み事業等
への支援に対する要望書を提出しました。
各町内会・自治会においては、「高齢者
や子どもの見守り」「自主防災組織の結
成」「災害時要援護者のための体制作り」
など、地域の絆やつながりの再構築に期
待が高まる一方、「加入率の低下」・「会
員の高齢化」・「役員のなり手がいない」と
いう課題を抱えており、今後の活動に支障を
来すことが懸念されていることから、市の

支援・協力などについて下記の要望をし
ました。
1. 会員加入促進等の課題解決に向けた
新規取り組み事業に対する支援
2. 地域担当制の充実や市職員の町内会
活動への積極的な参画を促すこと

自治活動視察研修

11月2日(木)は、令和4年に市内で竣
工した(株)久原本家を始めサンマルコ食
品(株)・恵庭消防署の3箇所視察研修
を行い、24名の町内会長・自治会長が参
加しました。
(株)久原本家では、あご(トビウオ)出
汁や明太子などの製造過程や実際に工
場内での生産現場を見学し、サンマルコ
食品(株)では、コロッケの主原料である
ジャガイモの調達方法や生産工程など
を見学、消防署では、火災や救急の通報
に対する出動体制や実際の出動車両、装
備などについて研
修を受けました。
改めて恵庭市の魅
力を知る良い機
会となりました。



恵み野地区

恵み野商店会と コラボで盆踊り 大会を開催!

8月11日(金)、12日(土)
の夜、恵み野中央公園旧ゲート
ボール場にて、恵み野町内会連
合会主催の盆踊り大会が開催されま
した。
今年は恵み野商店会との初めて
の共催で11日(金)には盆踊り
終了後、花火大会も併せて行いま
した。
18時30分からは「子供盆踊り
唄」、恵み野全地区から多くの親
子連れが盆踊り会場を埋め尽くし
盆踊りを大いに盛り上げていま
した。
大人の部は「北海盆唄」、今年
は久々に「恵み野中学校おやじの
会」による露店も出て、焼き鳥、
焼きそば、綿あめなど多くの人が
行列をしていました。
11日(金)の恵み野商店会に
よる花火と12日(土)のお楽し
み抽選会による集客効果もあり、
子供の部は昨年の2倍、大人の部
は昨年の5倍の参加者でした。



恵庭市町内会
連合会会長
北林 優



胆振東部地震における災害対応 (編集後記)

平成30年9月6日に発生した胆振東部
地震では、恵庭市でも大きな影響があり
ました。
台風による倒木やビニールハウスの倒壊
など大きな被害に続いての地震発生で、
経験したことのない災害となったことは脳
裏に焼き付いているところです。
特に困ったのは地震後に続いたブラッ
クアウト(停電)でした。
ブラックアウトは3日間ほど続いた地域
もあったため、ご飯が炊けない・冷蔵庫が
使えない・携帯電話の充電ができない・銀
行ATM閉鎖・ガソリン給油ができないな

ど、人々の生活に大きな影響を及ぼしま
した。そのような状況下、市役所だけでは
災害対応はできないことも多々あります。
町内会等では、市と協働し避難場所の
開設や運営、地域住民の安否確認や情報
伝達など様々な活動を行っております。中
には、備蓄していた発電機を使って携帯
電話やスマホの充電対応をした町内会も
ありました。災害や非常時は町内会や近隣
住民など地域住民同士の支え合いはと
ても重要です。
町内会等は、自分たちが住んでいるま
ちを、より住みやすいまちにするため活
動し

ている団体です。
その活動内容が分かりにくいといった話
もよく耳にしますが、子どもの夏休みラ
ジオ体操や町内清掃、集団資源回収、盆
踊り、もちつき大会など、子どもから高
齢者まで、幅の広い世代で交流できる
イベントの開催などの活動をしています。
それらを通じて近くに住んでいる人同
士で、日頃からつながりを持ち、助け
合いましょう。恵庭市には60の町内会
があります。未加入の方は是非、お住
いの町内会への入会をお願いします。
町内会活動は会費や市からの交付金等
で賄われております。

島松地区

しままつの夏まつり

新型コロナウイルスが5類へ移行。島松地区の夏の大イベント「しままつ夏まつり実行委員会」は4月から活動を開始。何ができるか、何を制限すべきか、出来る範囲で実施を決定。8月の島松恒例の夏まつりは完全復活。しままつ鳴子まつり8月6日（日）とすずらん踊りに述べ千三百人が踊りに参加。また、盆踊り8月15日（火）・16日（水）の2日間で延べで千人以上が輪に加わった。



8/16 仮装盆踊り



8/6 しままつ鳴子まつり最終の総踊り



8/16 盆踊り

柏地区 幸町 年末ふれあい会食

新型コロナ対策が緩和され、従来の餅つきを思考して今年には参加者56名で食べて、飲んで、ゲームをし、皆の笑顔、満開でした。



黄金地区 北・中央・南・曙町内会



黄金北・中央・南・曙合同で開催した冬フェスタでシャボン玉遊びや馬ソリ乗りなどで楽しみました。

和光地区



住吉町BBQ



和光町防災



黄金曙夏祭り



駒場中央餅つき



駒場北ラジオ体操

恵庭地区

桜町

年忘れ餅つき大会

11月26日（日）桜町会館で餅つき大会がコロナ禍による中止を経て4年ぶりに行われ親子連れで賑わいました。

つきたてのお餅は、お雑煮とお汁粉に参加者全員で舌鼓。

子供達のビンゴゲームで締めくくりビンゴの商品とお土産を貰い楽しいひと時過ごしていただきました。



若草地区

中島・柏陽・有明・恵央町内会 合同防災避難所訓練の実施

令和5年8月26日（土）午前9時より12時まで、若草小学校体育館を会場に、中島・柏陽・有明・恵央町内会合同の避難所訓練を実施しました。

これまで、平成29年10月と令和元年10月に、若草小学校が避難所となっている中島町内会、有明町内会、恵央町内会の三町内会合同による避難所運営訓練を実施しており、校舎内の見学や運営委員会の設置、図上訓練（HUG）、各機関からの防災講演、各種防災用品の見学・体験、非常食づくりなど、様々な訓練を行ってきました。



非常用トイレ説明

泉町



敬老会

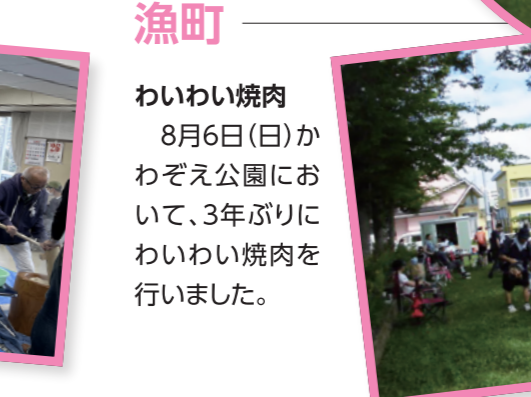
漁町

わいわい焼肉

8月6日（日）かわぞえ公園において、3年ぶりにわいわい焼肉を行いました。



泉町・漁町合同花火大会



合同防災避難所訓練の実施

今年の訓練では、初めに避難所開設時の初期対応として①避難所運営委員会の設置 ②運営委員会各班長からの連絡・説明 ③若草小学校の機能概要説明を行いました。

次に研修として、④恵み野病院栄養士による避難時の防災食・非常食の活用、⑤福祉用具専門員からの災害時の車椅子等防災用具の活用と実技講習を行いました。

後半では、小学校に保管している⑥災害用各種備品等の展示と説明を行い、また⑦非常食づくり体験として会場内で50人用の炊き込みご飯を作り、参加者に持ち帰り用として配布を行いました。



非常食づくり



車イス体験

また、訓練の最後に平成30年9月に発生した胆振東部地震時に開設した柏陽憩の家の避難所運営状況についての説明がありました。

当日は、4町内会から64名の参加があり、災害発生時の初動対応や避難所における様子などを体験し、防災避難所として他にもまだまだ行うべき訓練はありますが、限られた時間の中で若草小学校や関係機関の協力により一定の訓練ができました。